



丸亀の歴史と文化薫る由緒ある庭園

中津万象園



こども写生大会



- ◆日時 令和8年7月25日(土) 9:30~13:00(9:00から受付)
- ◆会場 中津万象園・丸亀美術館内
- ◆主催 公益財団法人 中津万象園保勝会
- ◆後援 丸亀市教育委員会/宇多津町教育委員会/多度津町教育委員会/
丸亀市文化協会/四国新聞社

中津万象園の紹介

今から約335年前、元禄元年（1688）に丸亀藩二代目藩主・京極高豊侯が別荘として築庭した、回遊式の名庭園です。

江戸末期に池畔に建てられた現存最古の煎茶席「観潮楼」、と飛び石伝いに続く「母屋」は丸亀市の建造物文化財に指定されています。

園内には約1,500本の松が植えられ、中でも樹齢600年といわれる「大傘松」は、枝葉の直系が約15メートルあり、日本の名松百選のひとつに選ばれています。このほか京極藩祖の地、琵琶湖・竹生島の弁財天を分けて祭り、歴代藩主が信仰したといわれる「弁財天」。この地方の漁民、農民、商人の信仰を集めた「石投げ地蔵尊」。万葉の歌人「柿本人麻呂の歌碑」など見どころがいっぱいです。また近年、あづま屋風の「魚楽亭」と「松帆亭」が復元され、往時をしのぶ憩いの場もよみがえっています。

園内の一角には、日本庭園に調和した数寄屋風造り平屋建ての絵画館、石造りの陶器館等を併設した丸亀美術館があり、歴史と文化薫る由緒ある庭園として注目されています。

実 施 要 項

- 日 時** 令和8年7月25日(土) 午前9時30分～午後1時
※雨天等による中止の場合は8月1日(土)に延期。
- 会 場** 中津万象園・丸亀美術館（園内一帯）
- 受 付** 午前9時～9時20分（中津万象園・丸亀美術館内）
- 対 象** 幼稚園・保育所園児および小学生
- 定 員** 40名
- 参 加** 無料（参加者および同伴の保護者1名）
- 準備用品** 絵具・画版など写生用具一式は各自ご持参ください。（画用紙は受付の際に差し上げます）
- 作品提出** 当日の午後1時まで受付所に提出してください。
- 賞** ◇金賞（1点）賞品5千円図書カード ◇銀賞（2点）賞品3千円図書カード
◇銅賞（3点）賞品2千円図書カード ◇佳作（若干名）賞品1千円図書カード
- 審 査** 齊藤栄嗣 教授（香川短期大学 副学長）ほか主催者側で行います。
- 発 表** 入選者に直接通知します。
- 作品展示** 8月8日(土)～23日(日) 中津万象園内にて展示。（9：30～17：00）
- 作品返却** 応募作品は、8月28日から31日までに中津万象園まで引取りに来られる方に限り、返却します。
- 参加申込** 参加ご希望の方は7月18日(土)までに参加者、保護者、学校・幼稚園・保育所名、住所、電話番号を記入のうえ、官製はがき、または電話・FAX・mail(bansyouen@shirt.ocn.ne.jp)でお申し込みください。
- 申し込み** 公益財団法人 中津万象園保勝会「こども写生大会」係
- 問い合わせ** 〒763-0054 丸亀市中津町25-1（TEL.0877-23-6326 FAX.0877-23-6379）
- そ の 他** ①園内での本人の不注意による事故などの場合、応急処置は講じますが、保護者責任の元で十分に注意してください。※熱中症予防のために、こまめな水分補給をお願いします。
②低学年児童、幼稚園・保育所園児は保護者同伴でご参加ください。
③当園までの送迎は保護者の方でお願いします。

外は猛暑が予想されるため、園内に入り、風景をスケッチ、写真撮影。室内（2階ホール）に戻って絵を描いてください。再度園内に入り、写真撮影等もOKです。

切 り 取 り

中津万象園こども写生大会 応募票

応募者	ふりがな				画 題
	氏 名	小学校	年		
		幼稚園	歳		
保護者	ふりがな	現住所	市	町	番地
	氏 名		郡		
		電話	市外局番	—	—

※作品提出の際、応募票（必要事項を記入）を作品裏面右上に貼付して提出してください。